

質問

ピロリ菌治療経費の助成を



町長

予防効果を含め今後検討する



がん予防啓発のためのリボン運動

町長 年間の実施面積は約5平方キロメートルで、調査完了まで36年かかる。調



地籍調査（イメージ写真）

質問 令和4年4月1日現在の雲南省の進捗率は95・13%、飯南町は、95・89%である。今後の地籍調査の計画と完了時期は。

質問 現在の地籍調査の状況は。

町長 令和4年度までの実施済面積は、162・7平方キロメートルで、進捗率47・34%である。

町長 相続登記の義務化は、所有者不明な土地の防止となることから、調査が早く完了するよう取り組む。

質問 令和6年4月1日から相続登記の申請義務化が実施される。地籍調査では土地の名義も調査をするところから、所有者が不明な土地の解

質問 9月は、がん征圧月間で、日本人の2人に1人が、がんにかかり、3人に1人が、がんで亡くなっている。住民健康診断やがん検診の受診状況は。

町長 胃がんの予防の効果があることや他の自治体での実施状況をみきわめ検討する。

質問 胃がんの発症の原因は、99%がヘリコバクター・ピロリ菌との調査もある。抗体検査や除菌治療に係る経費を助成すべきでは。

質問 県は、抗がん剤治療の影響に悩む人のための、ウイッグ（かつら）や人工乳房などの補整具の購入補助を行つていい。町独自に補助の上乗せはできないか。

地籍調査と所有者が不明な土地の発生防止

町長 町内の方の申請状況は把握していない。申請方法等を含め検討をしていく。

質問 奥出雲町議会より

※航空計測のデータや空中写真等を使うことで、現地へ赴くことなく地籍調査が行えること。

－13－ 奥出雲町議会だより